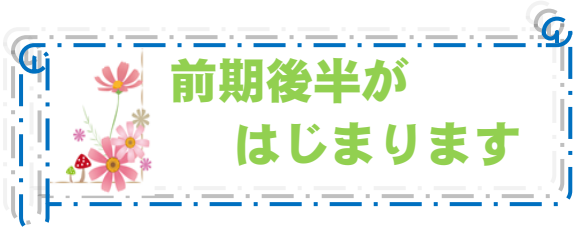




山北っ子

～やさしい子 考える子 がんばる子～
山北小学校だより 第6号 文責 坂井ルミ



暑かった夏休みも終わり、今日から前期後半がスタートしました。今年の夏は、全国各地においてこれまでにない猛暑となり、国内観測史上最高気温を記録するなど、「熱中症に注意」という言葉が毎日のように飛び交い、外に出るのもためられる日が続いた夏休みでした。

夏休み前に子どもたちをお願いしたことの一つに「命を大切にすること」があります。夏休み中に大きな事故等もなく、子ども達が元気に今日を迎えられたことにホッとしています。

まだまだ暑い日が続きそうですが、暦の上ではすでに秋が始まっています。秋になるとよく「〇〇の秋」という言葉が取り上げられます。山北小の子ども達にとっては、「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」「勉強の秋」……、どんな秋になるのでしょうか。

前期後半から後期前半にかけては、5年生の集団宿泊教室、玉東町教育の日、陸上記録会、6年生の修学旅行、各学年の見学旅行等、多くの行事が予定されています。また、9月18日は町授業研究会、11月7日は玉名教育事務所訪問が予定されており、山北小学校の子ども達の頑張りを多くの方々が参観されます。山北小の目指す児童像「やさしい子」「考える子」「がんばる子」の育成に向けて、前期後半も職員一丸となって取り組んでまいります。保護者の皆様のご理解とご協力を引き続きよろしくお願いします。

夏休みの思い出(台湾研修)



標準服見直しについて(お知らせ)

より快適で安全な学校生活を送ることができるよう、標準服着用の見直しを行いました。今後は、女子児童は従来のスカートに加えズボンも標準服として着用することができます。

今後も児童一人一人が安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。何かありましたらいつでもご相談ください。

自然災害の脅威



8月10日から11日にかけての記録的大雨により被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

玉東町も大きな被害を受けておりますが、幸い山北小学校は、梅林のところの土砂崩れ程度で済みまし。保護者の皆様方の中には、家屋や車、農作物等の被害に遭われた方もいらっしゃるのではないかと心配しています。一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

国際理解教育推進交流事業(台湾研修)

夏休み、7月29日～7月31日の2泊3日で、玉東町小学6年生の国際理解教育推進交流事業で台湾へ行って来ました。

6月末から事前学習に取り組み、現地の小学生との交流活動においては、玉東町のことやそれぞれの学校の学習や行事について英語で紹介しました。また、グループごとに日本や台湾について情報交換をしたり、現地のスーパーで買い物にチャレンジしたりとたくさんの学びがありました。

また、「天燈上げ」といった日本ではなかなかできないであろう貴重な体験もできました。

さらに、現地では素敵な添乗員さんとの出会いもあり、有意義な研修となりました。これからも「人・もの・こと」といった多くの出会いを通して、更に成長していってくれることを期待しています。